

和泉市教育委員会臨時会(中学校道徳教科書採択) 教員が柔軟に授業を進められる教科書を

道徳教科書の使用が、中学校では来年度から(小学校は今年度から)始まります。私たちは、道徳の教科書に反対ですが、現段階では「教科書外の教材の使用を制限しないこと」などを求めています。

和泉市は小中学校とも「日文」「高石も「日文」、忠岡は「光村」の教科書が採択されましたが、教育委員の会議でも「教員が柔軟に授業を進められることが大切」と論議されていることを紹介します。(紙面の都合で、進行役の教育長の「まとめ発言」のみを掲載しましたが、すべての発言は和泉市のHPに掲載されています。)

(堀川選定委員長報告)

(小川教育長) 学びやすく工夫されているという点から3社(東京書籍・日本文芸出版・学研教育みらい)をあげていただきました。

(榎野教育委員発言)

(藤原安次教育委員発言)

(小川教育長) 生徒にとって身近で、興味を持ちやすい教材という視点があがっています。

(上田選定委員発言)

(小川教育長) 中学生の情報モラルやいじめ問題について、考え、議論しやすい教材が掲載されているという視点も大切ですね。

(大槻選定委員発言)

(小川教育長) 地元の話題を取り上げ、生徒がより身近に感じられるということ

ですね。

(松尾教育委員発言)

(小川教育長) 自己評価としては、学期末や学年末に生徒が自分自身を振り返って、「できた」「できていない」を数値により評価する、廣

済堂あかつき、日本教科書や、授業後に、「印象に残った」、「興味を持った」などと振り返る東京書籍、日本文芸出版、教育出版、また、教材の終わりに自分自身の言葉で記述式で振り返るものなどさまざまなものがあり特色が出ていたと思います。私としては、「できた」「できていない」を数値評価する、廣済堂あかつきと日本教科書には、若干違和感を覚えたのですが。

(藤原選定委員発言)

(小川教育長) 子ども自身が振り返ったときに、より良い生き方を学んでいると、元氣が出るような評価であったほしいと思います。

(本間教育委員発言)

(小川教育長) 道徳は、答えが一つではなくたくさんあるというのが特色なので、議論や対話をしながらより良い答えを出していくものであり、教師が授業を進めやすいように工夫がされているかということは非常に大事だと思います。

(藤原安次教育委員発言)

(藤原真佐子教育委員発言)

(小川教育長) 確かに授業づくりは子どもたちが主体です。同じ教科書だからといって、子どもが違ってしまうから当然、授業の進め方も変わってきますよね。

(松尾教育委員発言)

(小川教育長) 教師がめざす、考え、議論する道徳の授業づくりという視点で

(堀川選定委員長発言)

(小川教育長) ノートがあるというのは、子どもにとっては、自分を振り返り、自分を見つめる時間を持てるということ、授業づくり

をするうえで大切なことだと思つたのですが。

(藤原真佐子教育委員発言)

(小川教育長) 家庭で保護者とともに道徳的価値について考える時間を持つことは、非常に大切だと思います。中学生は非常に難しくなる時期ですが、ノートというツールがあること

でそういう時間を持てるような仕掛けになっていると思います。

(本間教育委員発言)

(小川教育長) 生徒にとつてわかりやすく、教員が柔軟に授業を進められるのは大切なことです。

(榎野教育委員発言)

(小川教育長) 確かに、道徳の授業は、読み物を読んで道徳的価値を押し付けるといつ

時間ではありません。押し付けるのではなく、教師も子どもも道徳的価値について本音で語り合い、学び合う時間です。中学生ぐらいになると、

敏感に正解らしきことを先読みしてしまうため、自分事としてお互いに高め合うことが難しくなってしまうのは、本来の求められる道徳からかけ



離れてしまつてしまいます。子どもたちが教材の中に出てくる主人公を他人事として考えるのではなく、自分自身の事としてしっかりと考え、本音で議論することができるといふために工夫されているかどうか、最も大切な視点だと思っています。(略)

これまでいくつかの観点からご意見をいただきましたが、皆様のお話を総合いたしますと、身近な関西の教材がたくさん掲載されていること、ノートや表現方法など細かなところまで、考え、議論する道徳の授業づくりに向けて、工夫がされているということなどから、日本文芸出版を推奨するという意見が多かつたように思います。それでは、日本文芸出版を採択するというところでよろしいでしょうか。

【異議なし】

異議なしのご発言をいただきましたので、中学校用「特別の教科 道徳」は、「日本文芸出版」「中学道徳あすを生きる」を採択す

ることに決定いたします。

(ゴシック等は編集部)